

# 株主の皆さまへ

## 第47期 中間報告書

2024年4月1日から2024年9月30日まで



### トップメッセージ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。  
ここに、当社第47期中間報告書（2024年4月1日から2024年9月30日まで）をお届けし、事業の概況等についてご報告申し上げます。

当中間連結会計期間における世界経済は、個人消費や設備投資の回復により底堅い成長を維持したものの、各国の金融政策や地政学リスクを背景に先行き不透明な状況が続きました。

半導体業界につきましては、生成AI向けの投資や中国での半導体内製化に向けた投資は堅調に推移しましたが、民生品向けの投資は、稼働率が徐々に改善しているものの、本格的な回復には至っておりません。一方、生成AI向け半導体の需要拡大に加え、PLP（パネルレベルパッケージ）の普及やインドでの半導体産業育成など、中長期的にはさらなる市場規模拡大の期待が高まりつつあります。

このような状況のもと、当中間連結会計期間の当社グループの業績は、中国地域での半導体内製化に向けた投資が継続していることや、韓国地域での生成AI関連向け装置の納入が順調に進んだことから、売上高は対前年同期比で増収となりました。また、利益につきましては、売上高の増加に伴い、各段階利益ともに対前年同期比で大幅な増益となりました。

一方、受注高につきましては当社独自のコンプレッション装置・金型の受注が前年同期比で増加しているものの、トランスファ装置・金型の受注が減少したことから、当中間連結会計期間の受注高は252億48百万円（前年同期比16億12百万円、6.0%減）となり、当中間連結会計期間末における受注残高は292億83百万円となりました。

なお、中間配当は見送りとさせていただきますが、期末配当につきましては1株当たり20円（株式分割後）を予定しております。

今後とも、株主の皆さまのご期待にお応えいたすべく、グループ一丸となって邁進していく所存でございますので、何卒一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年12月



代表取締役社長  
**岡田博和**

### 業績ハイライト

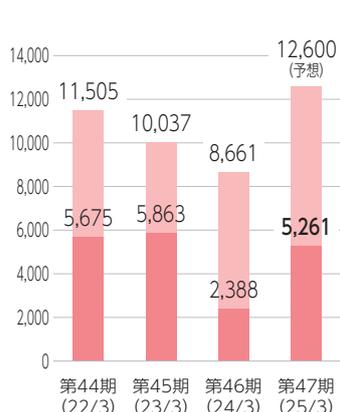
#### 売上高

(単位:百万円) 中間期 通期



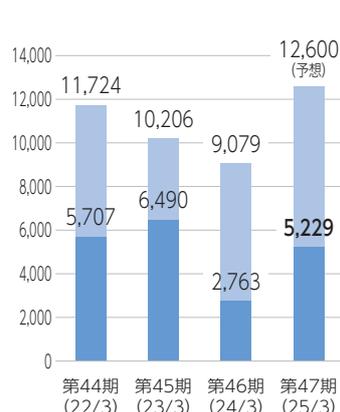
#### 営業利益

(単位:百万円) 中間期 通期



#### 経常利益

(単位:百万円) 中間期 通期



#### 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益

(単位:百万円) 中間期 通期





## トピックス

### 次世代半導体パッケージ技術開発のコンソーシアム「US-JOINT」に参画

当社は、株式会社レゾナックが米国・シリコンバレーに設立した、次世代半導体パッケージのコンソーシアム「US-JOINT」に参画します。本コンソーシアムは、参加企業が顧客との共創を通じて市場ニーズをリアルタイムに把握し材料や技術の研究開発を加速させること、また、次世代半導体パッケージの最新コンセプトをよりスピーディーに検証することを目的としています。当社は、独自のコンプレッション技術により次世代半導体パッケージ技術の発展に貢献いたします。

### 半導体・オブ・ザ・イヤーグランプリ受賞

当社の生成AI向け半導体の生産に最適なモルディング装置「YPM1250-EPQ」が、株式会社産業タイムズ社主催の「半導体・オブ・ザ・イヤー2024」半導体製造装置部門において、グランプリを受賞いたしました。「YPM1250-EPQ」は、今後、高い成長が見込まれるチップレット製品に対応した業界初の装置です。また、新たに開発したモルディング技術である「レジソフローコントロール方式」を採用しており、後工程での先端パッケージング技術による半導体の高機能化や高性能化が求められる中、市場のニーズに広げる新製品である点が高く評価されました。



半導体・オブ・ザ・イヤー 2024

### 「JPX日経インデックス400」構成銘柄選定

株式会社JPX総研及び株式会社日本経済新聞社が共同で算出する「JPX日経インデックス400」の2024年度(2024年8月30日～2025年8月28日)の構成銘柄として選定されました。「JPX日経インデックス400」は、資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした、「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成され、日本企業の魅力を内外にアピールするとともに、その持続的な企業価値向上を促し、株式市場の活性化を目的とした株価指数です。



JPX-NIKKEI 400

### 株式分割について

2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施いたしました。東京証券取引所が求めている望ましい投資単位(5万円以上50万円未満)の水準まで投資単位当たりの金額を引き下げることにより、より投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を図ることを目的としております。

## 会社の概要 (2024年9月30日現在)

商号	TOWA株式会社 (英文名TOWA CORPORATION)
設立	1979年4月17日
資本金	8,969,261,572円
本社所在地	京都市南区上鳥羽上調子町5番地 ☎(075) 692-0250 (代表)
従業員数	657名(単体) 2,056名(連結)
上場取引所	東京証券取引所プライム市場

## 役員 (2024年9月30日現在)

代表取締役社長	岡田博和
取締役常務執行役員	石田耕一
取締役上席執行役員	柴原信隆
取締役執行役員	西村一洋
取締役執行役員	三浦宗男
取締役常勤監査等委員	服部宗広
社外取締役監査等委員	和氣大輔
社外取締役監査等委員	後藤大穂
社外取締役監査等委員	田中素子
上席執行役員	早坂昇
上席執行役員	鈕方舜
上席執行役員	韓相倫
執行役員	笹田秀典
執行役員	中西和彦
執行役員	寺内利浩

## 株式の状況 (2024年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 80,000,000株
- 発行済株式の総数 25,046,852株
- 株主数 30,901名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	2,162(千株)	8.64(%)
株式会社日本カストディ銀行	2,077	8.30
株式会社ケイビー恒産	1,900	7.59
株式会社エヌレガロ	1,260	5.03
日本証券金融株式会社	720	2.88
株式会社京都銀行	699	2.80
MSCO CUSTOMER SECURITIES	490	1.96
JP MORGAN CHASE BANK 385781	337	1.35
TOWA社員持株会	307	1.23
J.P. MORGAN SECURITIES PLC	275	1.10

(注1) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社及び株式会社日本カストディ銀行の持株数は信託業務に係るものです。

(注2) 持株比率は、自己株式(14,393株)を控除して計算しております。

(注3) 2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行いました。上記株式数については、当該株式分割前の株式数を記載しております。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
定時株主総会	毎年6月
基準日	株主総会権利行使及び期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物の郵送先及び 電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-288-324(フリーダイヤル)
株主総会資料の電子提供 制度(書面交付請求)に ついてのお問い合わせ先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-524-324(電子提供制度専用フリーダイヤル)
未払い配当金のお支払	みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 株式会社みずほ銀行 本店及び全国各支店
公告方法	電子公告の方法により行います。但し、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL <a href="https://www.towajapan.co.jp">https://www.towajapan.co.jp</a>



<https://www.towajapan.co.jp>

